

市民のみなさんと議会をつなぐ

# だいとうし 議会だより

2024年11月



9月定例会議会号 No.123



紅葉 (こうよう)

撮影：だいとう写遊会

秋になり寒暖差が激しくなると起こる、葉の色が赤や黄色に変わる自然現象のことを指します。変化した色によって紅葉、黄葉や褐葉と呼ぶこともありますが、明確な区別が難しいことが多いため、総称して紅葉と呼ばれています。

大東市議会公式SNSはこちらからアクセスできます！



(旧Twitter)



Instagram



## もくじ

9月定例会議会のあらまし	2~3
代表質問	4~6
一般質問	7~10
一般質問項目	11
議案の審議結果／議会活動日誌	最終ページ

## 次の定例会議会の開催予定日です

本会議は市議会ホームページからライブ中継でご覧になれます

11月25日(月)	本会議(委員長報告・表決・議案上程・委員会付託) 予算決算委員会(前期全体会)
12月 2日(月)	未来づくり委員会
3日(火)	予算決算委員会(未来づくり分科会)
5日(木)	街づくり委員会
6日(金)	予算決算委員会(街づくり分科会)
13日(金)	予算決算委員会(後期全体会) 議会運営委員会
16日(月)	本会議(一般質問)
17日(火)	本会議(一般質問)
18日(水)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、予算決算委員会各分科会は、繰り上げて開催する場合があります。また、1日目で終了した場合には、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月13日(水)です。

# 9月定例月議会のあらまし



令和6年9月定例月議会を9月2日～27日に開催し、逢坂市長の施政方針が示されたほか、令和6年度各会計補正予算、工事請負契約、条例の一部改正などを審議しました。

また、9月8日には日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。

**6年度一般会計補正予算  
(第2次) 4億1241万円  
を可決**

歳入歳出予算の総額に4億1241万円を増額した一般会計補正予算(第2次)を賛成多数で可決しました。

この補正予算において、子育て世帯の経済的負担の軽減を目的として公立小・中学校に通う児童・生徒の保護者から徴収する学校給食費を令和6年10月徴収分より無償化するため、諸収入に係る歳入予算のうち、学校給食費(小学校)1億146万円及び学校給食費(中学校)5794万円の減額が計上されています。歳出予算における主なものについては、

● 带状疱疹の発症及び重症化予防を図るとともに、経済的負担を軽減するため、65歳以上の市民に対し、带状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成する带状疱疹ワクチン任意

接種助成事業に1330万円

● 令和6年6月に議決された「(仮称)大東市立ほうじょう学園の設置に関する基本構

想」等に基づき、義務教育学校の設置に向けた施設整備方針(基本設計等)の策定に着手するための委託料等を計上

する義務教育学校設置事業に4767万円

● カラスによるごみの散乱被害を防止するための組立式ネットボックス購入費を計上するごみ処理経費に155万円

● 補助金(令和6年度地域脱炭素実現に向けた再エネルギーの最大限導入のための計画づくり支援事業)を活用し、

市有施設への太陽光発電設備の導入可能性と効果及び導入手法等について精細な調査を行い、効率的な太陽光発電設備導入に係る基礎資料を作成するための委託料を計上する地球温暖化対策推進事業に853万円

● 児童手当制度の改正に係る

専用窓口を設置するための委託料等を計上する児童手当・児童扶養手当支給経費に2283万円

● 令和6年度、耐震化を促進するため、市内全域の木造戸建住宅を対象に戸別訪問を実施しているところ、市民の影響が大きく、当初予算の計上額では補助額が不足するため増額する既存民間建築物耐震診断・改修補助事業に1500万円

● 大阪と奈良を結んだ歴史街道である古堤街道の周遊のための休息施設を泉公園内に整備するため、設計図書作成等に係る委託料を計上する文化財保護整備事業に180万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として、

● 令和7年から更新する新公共施設予約システムにおいて、新たに導入するキャッシュレ

又決済に係る取扱い手数料として334万円（令和7年度、限度額）

● JR住道駅周辺において、住道駅周辺等活性化応援団のまちづくりに関する機運が高まってきており、行政と民間事業者等とともに街の将来イメージを共有する必要があるため、住道駅周辺の賑わい創出、エリア価値の向上に向けた検討を行うまちづくり調査検討事業に750万円（令和7年度、限度額）

● 令和元年度に策定した「小中学校長寿命化計画」に基づき、四条北小学校長寿命化改良工事基本設計・実施設計業務を委託する小学校維持管理・保健経費に7626万円（令和7年度、限度額）

● 児童・生徒の健康診断用検査器具の滅菌・消毒業務及び尿検査業務を委託する小学校維持管理・保健経費に1369万円、中学校維持管理・保健経費に780万円（令和6

年度～9年度、限度額）

●（仮称）大東市立ほうじょう学園の設置に関する基本構想等に基づき、義務教育学校の設置に向けた施設整備方針（基本設計等）を策定する義務教育学校設置事業に1億1016万円（令和7年度、限度額）  
などが計上されています。  
（金額は1万円未満四捨五入）

**6年度介護保険特別会計  
補正予算（第1次）に対する  
予算決算委員会の修正を可決**

9月定例月議会に上程された介護保険特別会計補正予算（第1次）の債務負担行為に係る令和7年度から12年度までの地域包括支援センター運営に関する業務を委託する「地域支援事業（高齢支援・包括）」の部分において、  
実質的な事業期間を2年間に短縮し、その間で基幹型か直営かの事業形態、附帯業務

の内容など全ての可能性を排除せず議論した上で、その後の高齢者介護事業がより良いものとなるよう当該年度以降の支出予定額の限度額9億3838万円を3億1279万円に減額、当該年度以降の支出予定額の期間6～12年度を6～8年度に変更する修正案を予算決算委員会でも可決しました。

この予算決算委員会の修正を本会議において採決し、賛成全員で可決しました。  
（金額は1万円未満四捨五入）

**6年度介護保険特別会計  
補正予算（第1次）に対する  
附帯決議を可決**

修正可決された介護保険特別会計補正予算（第1次）に  
関し、債務負担行為に係る「地域支援事業（高齢支援・包括）」の適正かつ公正な運営が図れるよう、①事業者選定における公平性と公正性の

確保について、プロポーザル方式で実施する事業者選定に際しては、選定要件を見直し、幅広い事業者が参入できるように事業者選定の門戸を広げるなど、公平性・透明性・公正性を担保したプロセスを確保すること。②附帯業務における随意契約について、単年度の随意契約で実施する附帯業務の円滑な業務遂行と適正かつ的確な事業運営が図れるようそれぞれの事業内容を精査するとともに、円滑かつ充実した事業運営が確保できるようにその必要性について改善に努めること。③事業者選定の透明性について、事業者選定の透明性を確保するとともに選定プロセスの信頼性を高めるため、審査結果を公表すること。以上の事項を強く求める決議を賛成全員で可決し、市長に送付しました。



逢坂市長の施政方針を受けて、9月8日の日曜日に5会派の代表が質問を行いました。掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。



中村 晴樹 議員

**Q** 子どもが自分に関する事柄について、自由に意見を表明できる権利を推進するためには、教育や市独自の取組みが必要と考えますが、子どもの声を政策に反映する具体的プロセスをお答えください。

**A** 意見交換会の開催や、オンラインを活用したアンケート調査、審議会などへの委員の参加など、個々の取組みにより期待される効果を検討し、多角的な取組みによって、できる限り多くの声を取り込んでいきたいと考えています。また、声を上げにくい子ども・若者についても、安心して意見を表明できる場所の確保が欠かせないものだと考えています。子どもアドボカシーの活用など、こどもまんなか社会の実現に向けた新たな取組みを積極的に推進し、全ての子どもたちが社会に向けて



自分の意見を述べることでできる環境をつくり上げることにより、子どもの笑顔あふれるまちを実現していきます。

**Q** 学校給食費無償化について、保護者の経済的負担を軽減するという政策目的を達しているかどうか、具体的な予算配分等、効果測定が後々重要になってくると思います。保護者の負担が軽減されたという証明の効果検証をすべきではないですか。

**A** 小・中学校給食費の無償化の実施は、子育て世帯の経済的負担の軽減を第一義的な目的とするものです。実現できた暁には、一定期間経過後、しかるべき時期を見て、施策の効果検証に取り組んでいきたいと考えています。



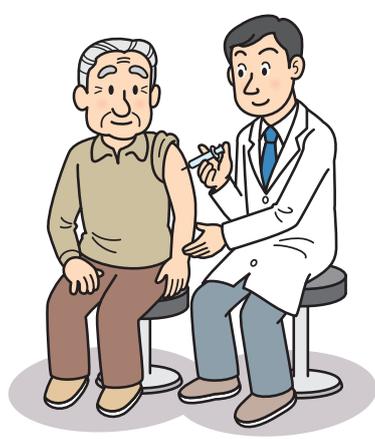
おおつか 真司 議員

**Q** 小・中学校給食費無償化について、市長公約の実現への決意を聞かせてください。

**A** 早期に実現すべき重要な施策として、市長公約に掲げました。私の強い思いとしまして、最短となる令和6年9月定例月議会にて、完全無償化に必要な予算案を提案しました。

**Q** 带状疱疹ワクチンの本市独自の助成について、助成金額、実施時期など実施内容を教えてください。

**A** ワクチンは2種類で、約8,000円の1回限りの生ワ



クチンは4,000円、2か月間隔で2回接種が必要な1回約2万円の組換えワクチンは1回当たり1万円、2回で2万円を上限とした助成を、65歳以上の方を対象に、令和7年1月から実施したいと考えています。

**Q** 各自治区に対し、地区防災計画策定について取り組んでもらうためには広報と説明が重要ですが、どのように進めていくのか教えてください。

**A** 引き続き、各自治区の自主防災組織で実施される防災訓練や出前講座などで提案し、地区防災計画の作成につながるよう丁寧な説明に努めていきます。

**Q** 防犯灯・防犯カメラの補助率を2分の1から4分の3に上げてください。

**A** 今後も安定的・継続的な自治会運営のため、自治会活動支援の在り方全般を検討する中で、防犯灯・防犯カメラの補助制度そのものについて、総合的に研究していきたいと考えています。



品川 大介 議員

**Q** 市長公約である学校給食費無償化は、財源確保など種々検討し、子育て施策として本当にベストな手法だと考えて決断しましたか。

**A** 長引く物価高騰が子育て世帯の家計を圧迫する中、給食費無償化の実現を願う多くの切実な声を聞き、庁内において熟慮し、検討した上で決断しました。令和6年度は地方交付税の増額分、前年度繰越金などを歳入の減額分へ充当し、7年度以降は事務事業を見直すとともに、ふるさと振興基金を有効活



市内中学校で提供している給食(一例)

用して年間約3億円の財源を生み出すよう努力します。

**Q** 大きな予算がかかる学校給食費無償化のような事業は、子育て世代以外も納得できるよう、事務作業効率によって財源を見込んで行うべきであり、床面積のダウンサイジングや固定費の減少計画など公共施設の在り方を経営会議で議論してもらえませんか。

**A** 将来の公共施設の在り方について庁内で議論を進め、経営会議の土俵に載せていきたいと考えています。

**Q** 交通の安全に対するソフト面の対策として、本市と四條警察署が年に一、二回ほど現在の課題や力点をしっかりと話し合えるような協議会が必要だと思いますが、見解は。

**A** 市民の安全、特に子どもたちの通学の安全を守ることが重責であると考えています。警察や様々な関係機関と連携しながら安全確保に努め、提案があった警察との協議会も検討していきたいと考えています。



あらさき 美枝 議員

**Q** 文部科学省が実施した子育て世代が感じる不安についての調査で多かった回答は、「経済的な負担」、「精神的な負担」、「時間的余裕がないこと」であると施政方針で紹介されていますが、社会のどのような仕組みが問題とされていますか。

**A** 「若い世代が結婚や子育ての将来的な展望を抱けないこと」、「子育てしづらい社会環境と子育てとの両立が困難な労働環境」、「子育ての経済的・精神的負担感や、子育て世帯が感じている不公平感」の3つの点



子育てに関する相談を受ける  
ニューポランドだいたい  
(保健医療福祉センター内)

が大きな問題であると考えています。急速な少子化・人口減少は、国の発展に暗い影を落とすものであり、子育て世代が将来に希望を持てるまちづくりが求められています。安心して子育てができる子どもたちが笑顔で暮らすことができる社会の実現に引き続き全力で取り組み、全ての世代が元氣いっぱい生活するまち、「日本一元気な大東」をつくり上げていきます。

**Q** 縦割りの弊害を乗り越え、職員が自由に意見を言える職場環境が大切だと施政方針で話していましたが、まずは長時間残業・サービス残業をなくすこと、ハラスメントが起こったときに公平に判断できる第三者機関の設置など基本的なことを整えるべきではないですか。

**A** ハラスメントに関する第三者評価については、本当に深刻な問題であれば委ねる必要があると考えています。職員一人一人が安心して働くことができる労働環境の整備に引き続き取り組んでいきます。

逢坂市長の施政方針を受けて、9月8日の日曜日に5会派の代表が質問を行いました。掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。



澤田 貞良 議員

**Q** 令和6年度の予算案で主要な施策に対する予算配分と重点的に配分されている分野や施策について教えて下さい。

**A** 当初予算は通常経費と継続実施が必要な事業を中心に編成されました。市長就任後、施政方針に定める、7つの公約を柱とした取組みに重点的に配分したいと考えています。9月定例会月議会では本市初となる義務教育学校や小・中学校給食費無償化、国に先駆けて行う帯状疱疹ワクチンの接種費用の独自助成に係る費用の補正予算を上程しています。

**Q** 施政方針で市長は市民との対話に特に思いが込められていると感じました。手法や市民から集まる意見に対してどう判断していくのか教えてください。

**A** 地域の方や職員への負担がない方法を検討します。ま

た、意見や要望を集める場ではなく、ふだん市役所と接点がない方々に市政やまちづくりに興味を持ってもらう場となることを期待しています。

**Q** 新設予定の企業留置・誘致専門部署の役割や具体的な業務内容、企業誘致に向けた施策や支援内容を教えてください。

**A** 企業留置・誘致の専門部署は、企業の誘致による新規雇用の創出や税収の増加などによる地域経済の活性化が目的です。企業の抱える課題解決のため、専門家によるアドバイスの提供支援や営業力、マーケティング力を学ぶための支援を想定しています。また、円滑なスタートに向けて他市の先進事例の調査・研究などを進めています。



# 日曜議会で議場コンサートを開催 緑風冠高校のみなさん 素敵な楽曲をありがとう！



緑風冠高等学校マスコットキャラクター  
フーン王子

9月8日に日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。また、日曜議会の休憩中に大阪府立緑風冠高等学校の音楽選択クラスのみなさんに琴やマリimba、ドラムセットなど、様々な楽器を用い、「ようこそジャパリパークへ」など、明るく元気になれる楽曲を演奏いただきました。



# 一般質問

## 本市でのライドシェア

### 活用の可能性はなど



木田 伸幸 議員

(大阪維新の会)

**Q** (1)行政が費用負担することなく、公共交通網が補完されていくライドシェア活用の可能性について教えてください。

**A** 本市乗合事業への活用は難しいと考えていますが、雨天時や酷暑時、イベント開催時なども稼働が可能となるなど制度拡充が図られてきていることから、引き続き制度の動向を注視していきます。

**Q** (2)公民連携事業で成果報酬型のソーシャル・インパクト・ボンドを活用できませんか。

**A** この手法は将来的な見通しが立てやすい社会保障分野で活用が進んでいますが、市の課

9月定例会月議会では、16人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。  
なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

題解決に向け、それぞれに適した手法を検討してまいります。

## 障害のある避難者等を取り残さない対応についてなど



小南 いちお 議員

(次世代だいつこ)

**Q** (1)障害のある避難者等を取り残さない対応を。

**A** 避難所において、自らの状況を周囲に知らせる「支援用バンドナ」を配備するとともに、情報伝達対応については聴覚



自らの状況を周囲の人に伝えられるよう四隅にメッセージが入っている災害時支援用バンドナ

障害者には筆記で知らせ、視覚障害者には音声で複数回繰り返すなど確実に情報を届ける工夫を施すことにしています。また、避難所での生活が困難な要配慮者には、福祉避難所や教室を利用した福祉部屋、災害協定を締結しているホテルを確保しています。

**Q** (2)本市におけるBCP業務継続計画はどうなっていますか。

**A** マニュアルで明確化しています。

## 養育費確保支援事業について



みずおち 康一郎 議員

(次世代だいつこ)

**Q** 母子家庭において養育費を受け取ることは、子どもの養育に非常に重要です。養育費の

受け取りは口約束などでは法的効力は生じませんが、公正証書を作成することで相手の給与などを差し押さえることが可能となります。本市では公正証書の作成支援を行っていますがどのような実績となっていますか。

**A** 令和5年度から養育費確保支援補助金交付事業を実施しており、総利用件数は6件です。

■養育費は過去に遡及して受け取ることはできませんが、請求した時点から支払い義務が生じます。支援策についてPRを引き続きお願いします。

## (仮称) ほうじょう学園の学校プールの方向性について



中村 晴樹 議員

(大阪維新の会)

**Q** 学校プールの民間活用について教えてください。

**A** 雷の危険性や運動制限が必要なほどの気温・湿度の上昇により、計画していた回数の水

泳授業が実施できないことが多くの学校で共通の課題となつていきます。現在、民間水泳施設の活用について令和7年度からのモデル実施を計画しています。民間施設を活用することで、より専門的な指導を受けることも可能となります。

■ **改修していない学校プールは今後どのようなになりますか。**

■ 子どもの安全性が第一優先ですが、改修をしない方向で進めていきます。



北村 哲夫議員  
(無党派)

**北条まちづくりプロジェクト  
Ⅱ期構想についてなど**

Q (1)北条まちづくりプロジェクト

トⅡ期構想否決後の方向性は、否決時に議員より指摘のあったmorinekiiプロジェクトの評価検証を改めて実施し、嵯峨園第1住宅及び第2住宅の整備について検討をし

ていきます。

Q (2)これまで行政として携わってきた内部事情を知る市長として内部統制をどう考えるか。

A 市長として全体をマネジメントしていく立場であると考え、部内や部署間のコミュニケーションが大変重要であると認識しています。幹部をはじめ、職員に対して適切な内部統制ができるよう管理、注意喚起していきます。

**親子面会交流の利用条件についてなど**



おおつか 真司議員  
(公明党議員団)

Q (1)親子面会交流事業を本市で

導入する際には、対象年齢を18歳までにするなど利用条件を広くしてもらえませんか。

A 子どもの精神的な成長に係る取組みであることから、所得条件は設けず、対象年齢についてもできる限り幅広い支援体制を構築していく考えです。



Q (2)本市の観光スポットの様々な情報を発信する観光アプリを開発してはどうでしょうか。

A 充実した観光情報の発信は、交流人口の増加や地域経済の活性化につながると考えています。観光情報を分かりやすく伝えるための重要なツールとしてアプリ等への情報集約に今後取り組んでいきます。

**教員の働き方改革について**



田中 大貴議員  
(大阪維新の会)

Q 教員の大変さについて教えて

ください。

A 教員の仕事の中心は授業ですが、授業以外にも、生徒指導や部活動の指導、運動会・文化祭等の行事への取組みに係る指導などが行われています。授業については児童・生徒が分かりやすいものとなるよう、教材研究などを毎日行う必要があります。これらの作業に加え、学級事務、校務分掌事務などの業務もあります。また、本来であれば、社会全体の課題であるものが、教育課題として学校に解決・改善を求められていることなどが教員の多忙化の原因ではないかと考えています。

**安心できる医療保険のあり方について**



天野 一之議員  
(日本共産党議員団)

Q 市長の考える、安心できる医療保険のあり方とは。

A 少子高齢化社会の進行により、

医療保険制度の課題が今後顕在化する可能性があると考えられています。被保険者証の廃止に伴い、マイナンバーカードをつくるのは困る、しんどいという声に対しては窓口での丁寧な対応や不安へのサポートに努めていきます。また、国民健康保険や後期高齢者医療制度の公費拡充による保険料の抑制、公的医療保険制度に関する情報発信の充実を図り、安心して医療を受けられる持続可能な制度となるよう大阪府市長会を通じて国や府に対して要望していきます。



品川 大介議員  
(次世代だいたい)

子育てスマイルサポート券の改善について

**Q** 子育てスマイルサポート券について、令和7年度どのような改善をしますか。

**A** 子育てスマイルサポート事業の今後の見直しについては、

現在3つの検討を行っています。1点目は、タクシー乗車をニコニコ券とワクワク券の両方の券種で利用可能にする。2点目は、子育て家庭へのさらなる支援の充実に向けて、ニコニコ券とワクワク券をより利用しやすい構成割合にする。3点目は、サポート券の用途の拡大です。民間保育施設等における一時預かり事業についても利用可能にできるように民間事業者と調整を行っていきたく考えています。



あずま 健太郎議員  
(公明党議員団)

学校給食費無償化後の対応についてなど

**Q** (1)学校給食費無償化についての今後の計画は。

**A** 令和6年10月以降の支払いが不要となることを説明した通知文を発送し、前納の保護者には還付手続きを進めます。また、無償化の取組みを広く

PRするとともに、効果検証の手立てを講じていきます。

**Q** (2)アウトリーチ型親子支援についての今後の取組みは。

**A** 東部地域の子育て支援拠点施設が1か所閉所されたことから、同地域における支援の充実を図る方向で検討しています。6年11月及び12月に寺川市営住宅集会所で事業を開始し、将来的には支援の網を張り巡らせる取組みを進めます。



杉本 みゆき議員  
(公明党議員団)

带状疱疹ワクチン接種公費助成の実施について

**Q** 带状疱疹ワクチン接種公費助成の実施に向けた方向性と、実施時期について教えてください。

**A** 带状疱疹の発症や重症化を予防することで、高齢者個人の医療費負担の軽減、各医療保険や介護保険などへの効果も見込めると判断し、带状疱疹

ワクチンの助成を令和7年1月から実施したいと考えています。

**Q** 助成額はいくらですか。

**A** 1回接種の生ワクチンは4千円。2回接種の組み換えワクチンは1回当たり1万円、2回で2万円を上限に助成を予定しています。どちらのワクチンでも半額程度の助成です。



あらさき 美枝議員  
(日本共産党議員団)

街にベンチの設置をなど

**Q** (1)休憩場所として街にベンチを設置することへの考えは。

**A** 私有地については、個人との調整などで少しハードルが高いですが、市として随時設置を進めており、直近では御供田北橋近くのJR高架下や谷川第2、第5地域広場などに設置しています。

**Q** (2)北条踏切拡幅の進捗状況は。JRには線路隙間からの転落

防止ネットの設置などの安全対策を申入れています。枚方土木事務所には万代までの歩道整備を申入れましたが、権現川の河川敷を沿道マンション駐輪場などとして占用を許可しているため、整備は難しいとの回答でした。

**A** を記載できませんか。  
市民の皆様は少しでも利用してもらえるよう、そして分かりやすくなるよう見直しを行い、しっかりと把握できる表記に努めていきます。

**特別支援教育支援員の増員についてなど**



安田 恵子 議員  
(大阪維新の会)

**Q** (1)特別支援教育支援員の増員を求めます。見解は。

**A** 市教育委員会としては、支援を要する児童・生徒に必要な支援が届くよう、そして全ての児童・生徒の学びを保障していけるよう、人材の確保等、引き続き学校と連携していきます。

**Q** (2)ひとり親向けの情報をまとめたガイドブック等を作れませんか。

**A** 情報発信において必要とされる情報が適切に利用者に伝わることは重要です。ガイド

ブックのように、目的別に行政サービスが整理された資料の見直しは他市の事例も参考にして取り組みます。

**スクールロイヤーについて**



児玉 亮 議員  
(大阪維新の会)

**Q** スクールロイヤーの必要性や、今後導入する可能性について教えてください。

**A** スクールロイヤーとは、学校で発生する様々な問題について、学校や教育委員会に助言、アドバイスをする弁護士のことです。現在、いじめ事案等への対応について、スクールロイヤーから法律的な観点に基づいたアドバイスをいただいています。スクールロイヤーの関わりによる効果は、直接的な事案の解決だけでなく、学校の事案対応力の向上にもつながっています。導入については、他市の先行事例を参考に、ス

**今後、投資的経費が財政に与える影響についてなど**



澤田 貞良 議員  
(二人 会)

**Q** (1)中期財政見込みにおいて懸念される財政課題と対応策は。

**A** 令和11年度には市税の減少やふるさと納税寄付金の不確実性等の影響から財政調整基金の枯渇が見込まれます。効率的な支出の徹底等に加え、公共施設再編の検討等、財政基盤の強化により対応します。

**Q** (2)投資的経費が財政に与える影響を説明してください。

**A** 公共施設等の維持更新に係る費用は令和6年から12年度がピークと見込んでいます。地方債発行や基金取崩しにより確保することを想定しており、地方債は、後年度の公債費の増加につながるため財政運営に影響すると認識しています。

**職員のやる気を**

**引き出すためには**



光城 敏雄 議員  
(二人 会)

**Q** (1)職員のやる気を引き出すためにはどのようにしたらよいと考えますか。

**A** 昨今は、勤務条件の整備、処遇に加えて自己の成長実感を感じ重視する傾向にあることから、人事評価や職場研修などで十分なコミュニケーションを取って人材育成していくことが重要と考えています。

**Q** (2)市ホームページの各種無料相談のページを分かりやすくするため、具体的な相談事例

## 一般質問の主な項目 (茶色の項目は7~10ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

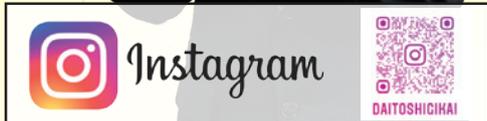
- 1 光城 敏雄 議員**
  - 本市の公式LINEについて
  - 職員の採用年齢等について
  - 三世大家族推進事業について
  - 阪奈道路におけるバイクの騒音問題について
  - 本市の各種無料相談について
- 2 あずま 健太郎 議員**
  - 学校給食費の無償化について
  - (仮称)大東市立ほうじょう学園の基本構想
  - アウトリーチ型の親子支援の今後について
  - 大東市QCサークルについて
  - 大東市の総合防災について
- 3 みずおち 康一郎 議員**
  - 母子家庭への支援について
  - 子ども食堂への支援について
  - ドローンの活用について
  - 選挙における電子投票の導入について
  - 市内在住外国人との共生について
- 4 田中 大貴 議員**
  - 本市子育て施設とアクセス(コミュニティバスの活用)について
  - 教員の働き方改革について
  - 大東市機能別消防団(市役所分団)について
  - 若い世代と政治について
- 5 天野 一之 議員**
  - 国保のマイナカード化の登録解除について
  - 国民健康保険の資格確認証の発行について
  - 安心できる医療保険のあり方について
  - 木造戸建住宅の耐震促進戸別訪問について
  - 太陽光発電設置促進や補助などについて
- 6 あらさき 美枝 議員**
  - 介護認定における一次判定の開示を求める
  - 移管府営住宅後の水回りの建付けについて
  - 街に木陰やベンチの設置を
  - エアコン設置費用補助金制度の創設を
  - 北条踏切拡幅への取組み経過について
- 7 杉本 みゆき 議員**
  - 带状疱疹ワクチン接種の実施について
  - 認知症対策について
  - 企業版ふるさと納税について
  - 単身高齢者支援について
  - ヤングケアラーの支援の充実について
- 8 中村 晴樹 議員**
  - 共同親権について
  - 子ども食堂の物資保管庫の必要性について
  - 大東市のビジョンについて
  - 包括支援センターの運営について
  - 学校給食について
- 9 北村 哲夫 議員**
  - 北条まちづくりプロジェクトII期構想
  - 新庁舎について
  - 職員基本条例とカスハラ・パワハラ条例
  - eスポーツについて
  - 府営住宅移管と既存市営住宅について
- 10 澤田 貞良 議員**
  - 主要な財政施策や投資計画の位置づけ
  - 財政健全性を維持するための戦略について
  - 収入と支出の見込みについて
  - 水道事業統合に向けての検討、協議経過は
  - 懸念される財政課題について
- 11 おおつか 真司 議員**
  - 運動施設の有効活用と開かれた使用について
  - 観光事業の充実と観光アプリの導入について
  - 高次脳機能障害の周知やイベント実施を
  - 行政主体のマッチングサービスについて
  - 学校の熱中症対策について
- 12 児玉 亮 議員**
  - 小中学校の夏休み明けの子どもたちについて
  - 性教育について(小中学生・保護者)
  - スクールロイヤーについて
  - 支援学級・通級指導教室について
  - 動物に優しいまちづくりについて
- 13 安田 恵子 議員**
  - 放課後子ども教室について
  - 特別支援教育支援員について
  - 今後の小中学校の給食について
  - 子どもの権利条約について
  - ひとり親世帯に向けた資料について
- 14 小南 いちお 議員**
  - 自転車用ヘルメット購入助成の状況について
  - 全国中学校体育大会について
  - 庁内におけるBCP業務継続計画について
  - 安心して過ごせる避難所の環境整備は
  - 子どもの居場所について
- 15 木田 伸幸 議員**
  - 本市でのライドシェア活用の可能性は
  - 高校授業料無償化に伴う影響について
  - スクールロイヤーの交付税措置と運用方法は
  - 公民連携事業におけるソーシャルインパクトボンドの必要性について
- 16 品川 大介 議員**
  - 防災の体制づくりについて
  - 保育園入所の申請と入園状況の分かりやすい情報提供について
  - 公共施設の再編における方向性について
  - 子育て施策の所得制限の是非について



# 一般質問のイチ押しはこれ!

各議員が自身の一般質問の見どころを1つ選んでSNSにアップしているの、ぜひフォローしてね。

市議会公式SNSには市議会の最新情報を多数掲載しています。



# 付議された議案の審議結果

9月定例会月議会

○賛成 ×反対

件名	会派・議員名（議席順）	審議結果	大阪維新の会					公明党議員団		次世代だいたい		日本共産党議員団	二人会	無党派				
			安田恵子	田中大貴	児玉亮	木田伸幸	中村晴樹	あずま健太郎	杉本みゆき	酒井一樹	おおつか真司	小南いちお	品川大介	みずおち康一郎	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄	澤田貞良
6年度補正予算	一般会計補正予算（第2次）	修正案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
		原案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
	国民健康保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災共済事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険特別会計補正予算（第1次）	修正可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	移管市営住宅事業特別会計補正予算（第1次）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	教育委員会委員の任命（澤田 真由美氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	公平委員会委員の選任（友田 千穂氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約	固定資産評価員の選任（辻本 雄大氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諸福小学校長寿命化改良工事請負契約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
条例の一部改正	市税条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議	議案第62号介護保険特別会計補正予算（第1次）に対する附帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	財産の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度水道事業利益剰余金処分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、採決に加わらず



## 議会活動日誌

（令和6年6月定例会月議会以降のもの R6.6.29～R6.9.1）

- 7月 2日 ・議会運営委員会協議会  
 ・合同委員会報告会  
 4日 ・大東四條畷消防組合議会臨時会  
 8日 ・東大阪都市清掃施設組合臨時組合議会  
 16～17日 ・東部大阪治水対策促進議会協議会  
 他都市治水対策事業視察  
 （福井県越前市・福井県鯖江市）  
 22日 ・河北市議会議長会  
 23日 ・淀川左岸治水促進期成同盟総会  
 24日 ・大阪府後期高齢者医療広域連合議会  
 臨時会  
 25日 ・大阪広域水道企業団議会臨時会

- 7月 30日 ・飯盛霊園組合議会定例会
- 
- 8月 5～6日 ・全議員研修  
 （高知県土佐市・香川県善通寺市）  
 9日 ・会派代表者会議  
 ・大阪府市議会議長会理事会  
 19日 ・大東市の市庁舎建て替えに関する  
 特別委員会  
 20日 ・大阪府市議会議長会総会・研修会  
 26日 ・全議員議案説明会  
 ・議会運営委員会  
 29日 ・会派代表者会議

こちらからもアクセスできます



### 審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

[大東市議会ホームページ](#)

[大東市議会](#)

だいたいし議会だよりについてのお問い合わせ  
 大東市議会事務局  
 TEL.072-870-0763